



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1、子どもたちと市民の命を守る学校体育館における熱中症対策と避難所機能の強化について	学校体育館への空調整備が進められる一方、全校への整備には時間を要することが考えられる。その間の子どもたちの活動環境と、災害時の避難所機能を確保するため、以下について伺う。	市長
	① 体育館への空調整備が完了するまでの間、多目的ホールなど体育館以外の広いスペースへの空調整備を進め、安全に活動できる環境を確保する考えがあるか伺う。	
	② 災害時に体育館の使用が困難となった場合、エアコンが整備された教室等を避難スペースとして活用する体制を整える考えがあるか伺う。また、学校・行政・自主防災組織等の役割分担や運用体制についても伺う。	
2、消防団員の理解促進と人材確保について	人口減少が進む中、消防団員の確保は重要な課題である。団員本人だけでなく、家族や地域住民に消防団の役割や必要性を理解してもらうことが、人材確保につながると考え、以下について伺う。	市長
	① 現在、本市では、消防団員の理解促進や人材確保に向け、どのような取り組みを行っているのか。また、人口減少が進む中、今後どのように消防団員の確保を進めていく考えなのか伺う。	
3、災害から命を守るために～ハザードマップの活用について	ハザードマップは、市民が災害から命を守るための重要な情報である。一方、認知や活用が十分でない状況も見られることから、今回の更新を機に、市民に知ってもらい、避難行動につなげる取り組みが必要と考え、以下について伺う。	市長
	① 現在、市は市民のハザードマップの認知度や活用状況をどのように把握しているのか伺う。また、更新時に市民への周知や、家族で避難先等を確認するための取り組みを行う考えがあるか伺う。	
	② 災害時に避難所を速やかに開設し、市民を受け入れるため、施設の運営体制や必要な物資等をどの程度把握しているのか伺う。また、今後の避難所機能の強化について伺う。	
4、災害時の安全確保と行政機能の継続に向けた事前の準備について	現在の庁舎は耐震性等の課題を抱えており、大規模災害時には職員や来庁者の安全、行政機能に影響することが懸念される。新庁舎整備の議論とは切り離し、災害時の安全確保と行政機能の継続に向けた事前の準備が必要と考え、以下について伺う。	市長



質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の 相手
	① 災害発生時、現庁舎にいる職員及び来庁者の安全を最優先で確保するために、市として今、緊急的に取り得る対応にはどのようなものがあるとお考えか、伺う。	
	②新庁舎の整備とは別に、当面の安全確保策について、現時点での検討状況を伺う。	

総 計 時 間	60 分	発言所要時間	30 分	答弁を求める予想時間	30 分
---------	------	--------	------	------------	------